

砂防施設を活用した新たな観光事業の推進

取組に至る背景・事業の目的

白馬村、小谷村は観光業が村の主要産業となっているが、新たな観光客の誘致につながるツールや取組を模索している。また、両村には、土砂災害から地域を守る様々な砂防施設が存在するが、これまで観光業と結び付ける発想はなかった。

近年、ダムカードが全国各地で発行され、カードを求めて地域外から多くの観光客が訪れていることから、既存の特色ある砂防施設等を新たな観光客誘致の資源として活用するとともに、砂防施設の保全活動を通じて地域住民の地域防災力の向上を図る。

事業内容

- | | | |
|---|-------------------|-------------|
| 1 | 砂防カード配布 | 12月末 900セット |
| 2 | 砂防施設ガイドブック配布 | 12月末 900部 |
| 3 | 砂防カード啓発ポスター掲示 | 150枚 |
| 4 | 砂防堰堤への危険回避案内板設置 | 3台 |
| 5 | 砂防カードに関するホームページ更新 | |
| 6 | 住民による砂防施設維持管理活動 | 25回 |
| 7 | 砂防堰堤バスツアー開催（後援） | 4回 |



【作成した砂防カードとパンフレット】

事業効果

砂防カード配布2年目を迎え、配布希望者の約8割が県外から観光目的で来訪しているなど、一部の愛好家のみならず、砂防事業に対する一般観光客の認知度が格段に向上している。既存の砂防施設を個性的で魅力的な新たな観光資源として活用することで観光業の活性化に貢献できた。

また、FM長野で2週にわたり「砂防カード」が紹介されるなど、広く関心も集めている。

あわせて、地域住民の砂防事業に関する意識が高まり、草刈等の維持管理活動が延べ700名の参加を得て積極的に行われた。

工夫・苦労した点、課題、今後の取組など

誘客に資する継続した取り組みとなるよう、砂防カードの追加発行や、砂防施設を巡るバスツアーの規模を拡大して実施する。あわせて、より効果的な情報発信を図るため、ポスター及びガイドブックの改善を行う。また、北アルプス地域振興局管内で他機関が所管する施設を活用しての事業拡大について検討していく。

【選定のポイント】

既存の特色ある砂防施設を新たな観光誘致の資源とするため、砂防ダムカードを作成・配布することで誘客につながられた。また、施設周辺の保全活動が地域住民の協働で行われ、防災意識の向上が図られた。今後、更に事業のブラッシュアップが行われることで、観光誘客のツールとなることが期待できる。

団体名	長野県治水砂防協会姫川支部 (小谷村)	事業タイプ	ソフト事業
連絡先	0261-62-3257 (長野県姫川砂防事務所内)	事業費	649,695円
		支援金額	487,000円